

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 がんサポートコミュニティー

1 事業の成果

(1) 心理社会的支援活動事業

(ア) サポート事業

同じような境遇にあるがん患者同士が出会い、語り合うことで不安や悩みを解消したり、“自分らしい”生き方を取り戻すことを目的として、大腸・肺・乳腺・前立腺・消化器A（肝臓・胆嚢・膵臓）・消化器B（胃・食道）といったがんの「発症部位別グループ」、また男女区別なく腎臓・膀胱といった希少部位にがんが発症した患者のための「混合グループ」や乳腺・子宮・卵巣といった女性特有の部位にがんが発症した患者のための「女性混合グループ」、さらに近年話題となっている就労しているがん患者を対象とした「サタデーグループ」を編成、さらに出張サポートグループとして柏市の協賛を得た「柏サポートグループ」と大阪マラソンの寄附金による「大阪サポートグループ」を企画し、看護師、社会福祉士及び臨床心理士といった専門家によってファシリテートされるグループ療法を提供した。各グループは月1～2回、年間242回開催し、延べ1,083人ものがん患者及び家族に対しグループ療法を提供した。

(イ) 医療相談事業

外科および緩和ケアを専門とする複数の医師による医療相談を毎週水曜日に開催し、がん患者及び家族36人に対してアドバイスをを行った。

(2) 技術的支援活動事業

(ア) リラクゼーション事業

がん患者及び家族を対象として、①自律訓練法講座を月2回、計22回開催し、延べ35人が参加、②ヨーガ講座を月2回、計18回開催し、延べ130人が参加、③アロマセラピー講座を月1回、計11回開催し、延べ34人が参加、④コーラス講座（いきのちから合唱団）を月2回、計25回開催し、延べ526人が参加し、⑤ワークショップ（カラーージュ）を年1回2人が参加。5種の講座合計95回開催し、延べ727人のがん患者及び家族に対して補助療法を提供した。

(3) 普及啓発活動事業

(ア) 講演会

がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした第15回ペイシエント・アクティブ・フォーラムを9月9日（土）によみうり大手町ホール（東京）にて開催した。352人の来場者に対し、「がん、再発・転移とどう向き合うか？—改めて問う死生観」をテーマに、「がん、再発・転移とどう向き合うか？」をテーマに東京がんサポーターズクラブ院長・向山雄人氏に、「改めて問う死生観」をテーマに千葉県がんセンター名誉センター長・長山忠雄氏にそれぞれ基調講演いただいた。その後、両氏に登壇いただき、パネルディスカッションを行った。

(イ) 市民向けセミナー

①がんを学ぶセミナー-TOKYO：関東圏在住のがん患者とそのご家族に対するがんに関する意識・知識の向上を目的にセミナーを7月15日（土）に事務所（東京）にて開催、19人が参加した。慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室准教授・辻哲也氏を講師に招いて「知っておきたいがんリハビリテーション」をテーマに講演いただいた。

②がんを学ぶセミナー-OSAKA：関西圏2府4県在住のがん患者とそのご家族はもちろん市民に対するがんに関する意識・知識の向上を目的にセミナーを10月28日（土）にTSURUYAホール（大阪）にて開催、10人が参加した。淀川キリスト教病院がん診療センターがん看護専門看護師・谷澤久美氏を講師に招いて「がんと共に生きるヒント～今後に備えるadvance care planning(ACP)って？」をテーマに講演いただいた。

(ウ) 専門家向けセミナー

大阪マラソンの寄附金によってスタートした大阪サポートグループの活動を普及啓発することを目的に関西圏2府4県のがん専門相談員を対象に第4回患者支援プログラムを学ぶセミナーを4月22日（土）にTSURUYAホール（大阪）にて開催、28人が参加した。NPO法人Hope Tree代表理事・大沢かおり氏を講師に招いて「親が“がん”になったとき子どもに何を伝え、どう支えるか？」をテーマに講演いただいた。

(エ) 教育研修事業

将来サポート事業ならびに地域におけるサポート活動を担う人材育成のために、「ファシリテーター研修プログラム」を開発し、エーザイの協力を得てがん診療連携拠点病院及び東京都認定がん診療病院に勤務する看護師、社会福祉士及び臨床心理士4人に対して実施した。

(オ) 研修旅行事業

平成28年6月10日(土)～11日(日)に三井物産人材開発センターにおいて研修旅行を行い、ファシリテーター西野明樹による心理ワークショップ、ファシリテーター福井里美によるセミナー「がん専門看護師のしごと」を開講し患者及び家族10名が参加した。

(カ) 大阪マラソン

ランナーがそれぞれ選択したテーマに500円ずつ寄付するチャリティマラソンとして大阪マラソン2017が11月26日(日)に開催された。そのチャリティー募金先の一つとして参加し、ランナー3万人2,000人に対して、11月24日(金)～25日(土)にインテック大阪で開催されたEXPO会場において「がんにならない、がんになっても自分らしく生きる社会」をめざして、がん検診受診と大阪サポートグループの認知向上を呼び掛け、10,561,806円の募金をいただいた。

(キ) 説明会

がん患者及び家族に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために毎週金曜日に開催した。46回開催し、44組が参加した。

(ク) がんサポ通信

がん患者及び家族、市民に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために年2回発行、1回あたり2,000部を配布した。

(ケ) 活動報告会

がんサポートコミュニティの活動事業を支援する賛助会員を対象に、活動報告ならびに活動計画の説明を行った。当日6人が参加した。

(コ) 受託事業

- ①港区在宅緩和ケア家族交流会：平成29年9月4日(月)「親が“がん”になったとき、子どもに何を伝え、どう支えるか？」をテーマにNPO法人Hope Tree代表理事・大沢かおり氏(社会福祉士)が講師を務め3名が聴講した。10月2日(月)「がん医療における漢方の役割とは？」をテーマに北里大学総合医療研究所所長・小田口浩氏(医師)が講師を務め5名が聴講した。11月6日(月)「死生学を学ぶ—こころの健康からみた終活」をテーマにいいもりこころの診療所所長・飯森眞喜雄氏(医師)が講師を務め3名が聴講した。12月15日(金)「がんになっても治療と仕事を両立させるには？」をテーマに事務局次長・小林奈緒(産業カウンセラー)が講師を務め3名が聴講した。
- ②港区みなと緩和ケア対面相談：みなと保健所より委託を受け、港区在住・在勤・在学者を対象に毎週水曜日に複数の医師による医療相談業務を行った。4人の相談を受けた。

(4) 調査研究及び情報交換事業

(ア) 患者交流事業

①とわの会：平成29年10月21日(土)に事務所においてサポート事業に参加していた患者が亡くなり、その遺族に対する初めてのプログラムとして「とわの会」を企画し、遺族7人が参加した。

②クリスマスパーティー：平成29年12月9日(土)に文京区湯島にある「厳選洋食さくらい」においてクリスマスパーティーを開催し患者及び家族24名が参加した。

(イ) その他

第一三共と劇団四季が主催する「家族のきずなシアター」に後援し、がん患者及び家族138組407名を招待し劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」を平成29年7月2日(日)に神奈川芸術劇場にて観劇した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容		実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (千円)
心理社会的支援 活動事業	サポート事業	患者及び家族に対するサポートグループ運営	随時	事務所	9	患者及び家族 1,083人	12,489
	医療相談事業	患者及び家族に対し複数の医師による医療相談実施	随時	事務所	3	患者及び家族 36人	
技術的支援 活動事業	リラクゼーション事業	患者及び家族に対するヨーガの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 130人	2,939
		患者及び家族に対するアロマセラピーの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 34人	
		患者及び家族に対する自律訓練法の指導	随時	事務所	1	患者及び家族 35人	
		患者及び家族に対するコーラスの指導	随時	麻布 グレイスコスペル教会	3	患者及び家族 526人	
		患者及び家族に対するコーラージュの指導	平成29年5月20日	事務所	2	患者及び家族 2人	
普及啓発 活動事業	普及啓発事業	講演会の開催	平成29年9月9日	よみうり 大手町ホール	15	患者及び家族、 市民 352人	12,483
		市民向けセミナーの 開催	平成29年7月15日	事務所	4	患者及び家族 19人	
			平成29年10月28日	TSURUYAホール	5	患者及び家族、 市民 10人	
		専門家向けセミナー の開催	平成29年4月22日	TSURUYAホール	5	がん専門相談員 28人	
		大阪マラソンに出展	平成29年11月24日 ～ 平成29年11月25日	インテックス大阪	12	患者及び家族、 市民 50,000人	
		説明会	随時	事務所	4	患者及び家族 44組	
		がんサポ通信	年2回	事務所	10	患者及び家族、 市民 4,000人	

		活動報告会	平成29年6月24日	事務所	7	賛助会員 6人	
		関係図書頒布	随時	事務所	2	患者及び家族 250人	
受託事業		港区在宅緩和ケア 家族交流会として セミナー開催	平成29年9月4日 平成29年10月2日 平成29年11月6日 平成29年12月15日	みなと保健所	2	患者及び家族 14人	
		港区みなと緩和ケア 対面相談	毎週水曜日	みなと保健所	3	患者及び家族 4人	
教育研修事業		看護師、社会福祉士 及び臨床心理士を対 象とした、患者の心 理社会的支援の実践 指導	平成29年11月1日 ～ 平成30年3月31日	事務所	9	看護師、社会福祉 士及び臨床心理士 4人	
研修旅行事業		患者及び家族に対す る研修旅行実施	平成29年6月10日 ～ 平成29年6月11日	三井物産人材 開発センター	5	患者及び家族 10人	
調査研究及び 情報交換事業	患者交流事業	とわの会開催	平成29年10月21日	事務所	8	遺族 7人	1,878
		クリスマスパーティ ー開催	平成29年12月9日	厳選洋食 さくらい	9	患者及び家族 24人	
	その他	患者及び家族に対し 家族の絆を深めるこ とを目的としたイベ ントを開催	平成29年7月2日	神奈川芸術劇場	10	がん患者及び家族 407人	

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
該当なし					